

第2章 川越市の保健医療に関する基礎データ

第 2 章

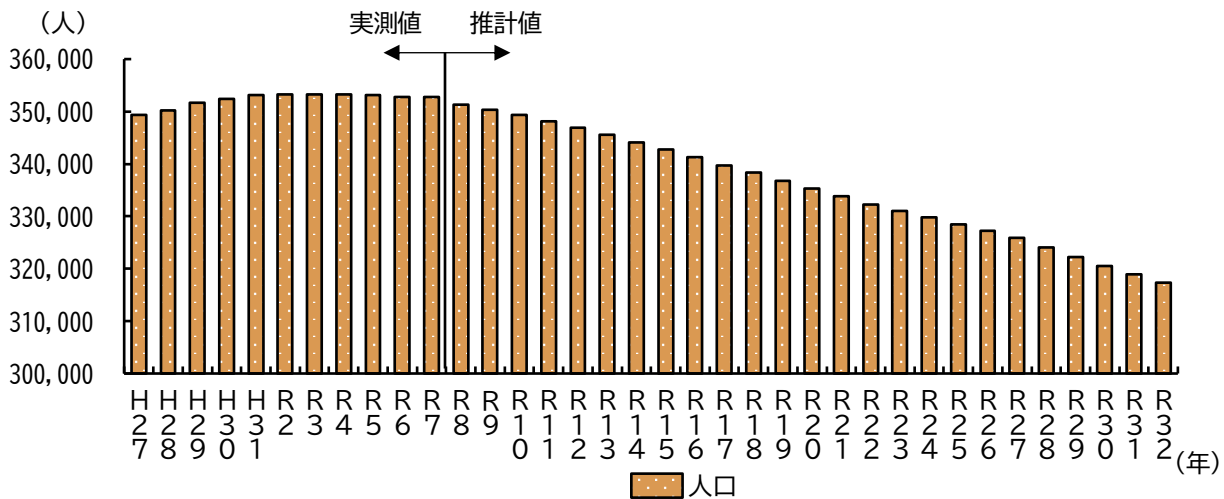
川越市の保健医療に関する基礎データ

1 人口構造

(1) 人口

川越市住民基本台帳における男女別人口、近年の人口動態及びコーホート要因法*に基づく人口推計によると、本市の人口は、令和 7（2025）年時点で352,805人ですが、計画期間が終了する令和12（2030）年には346,913人となり、約8,500人の減少が見込まれます。

人口の推移



単位：人

年	H27(2015)	R 2(2020)	R 7(2025)	R12(2030)	R17(2035)	R22(2040)	R27(2045)	R32(2050)
人口	349,378	353,301	352,805	346,913	339,749	332,288	325,886	317,348

*コーホート要因法：各コーホート（同じ年又は同じ期間に生まれた人々の集団）について、自然増減（出生・死亡）及び社会増減（転入・転出）という2つの人口が変動する要因のそれぞれについて将来値を仮定し、それに基づいて将来人口を推計する方法。

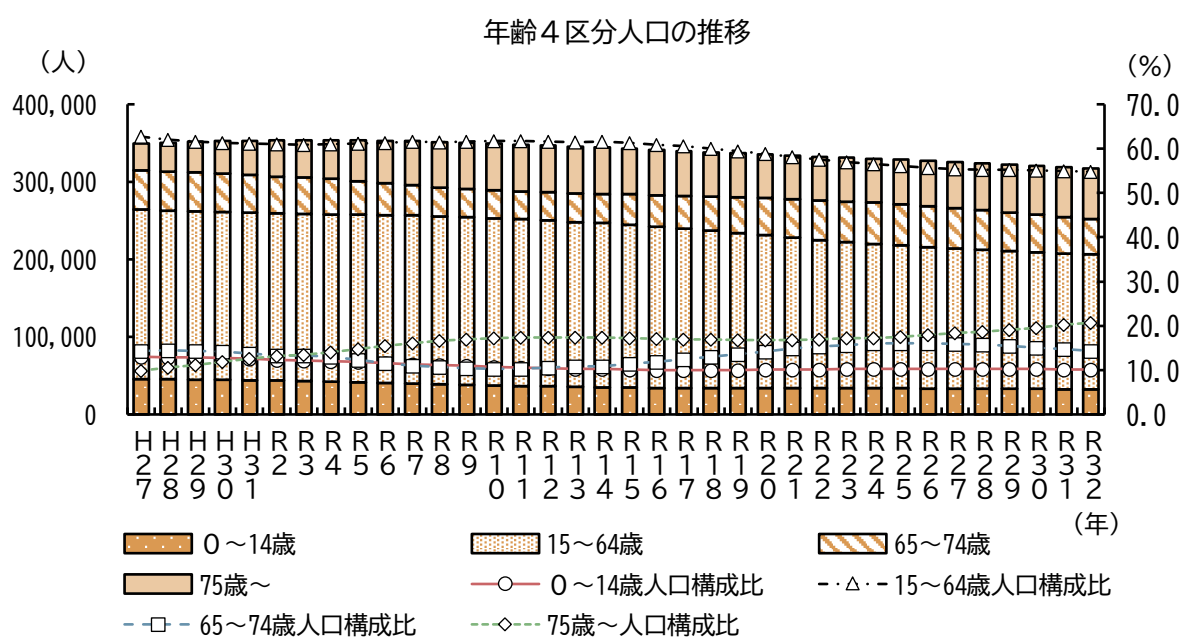
資料：川越市住民基本台帳（各年1月1日）、市推計（令和8年以降）

(2) 年齢4区分別人口

本市の人口の年齢別構成比は、年少人口（0～14歳）及び生産年齢人口（15～64歳）が減少する一方、前期高齢者人口（65～74歳）及び後期高齢者人口（75歳以上）が増加することが見込まれます。

令和7（2025）年には、いわゆる団塊の世代すべてが後期高齢者となり、後期高齢者人口は、令和7（2025）年の56,667人から計画の最終年度である令和12（2030）年には60,325人に増加することが見込まれます。

令和22（2040）年には、いわゆる団塊ジュニア世代が高齢者となり、高齢者人口は、令和3（2021）年の94,966人から令和22（2040）年の107,265人に増加することが見込まれます。



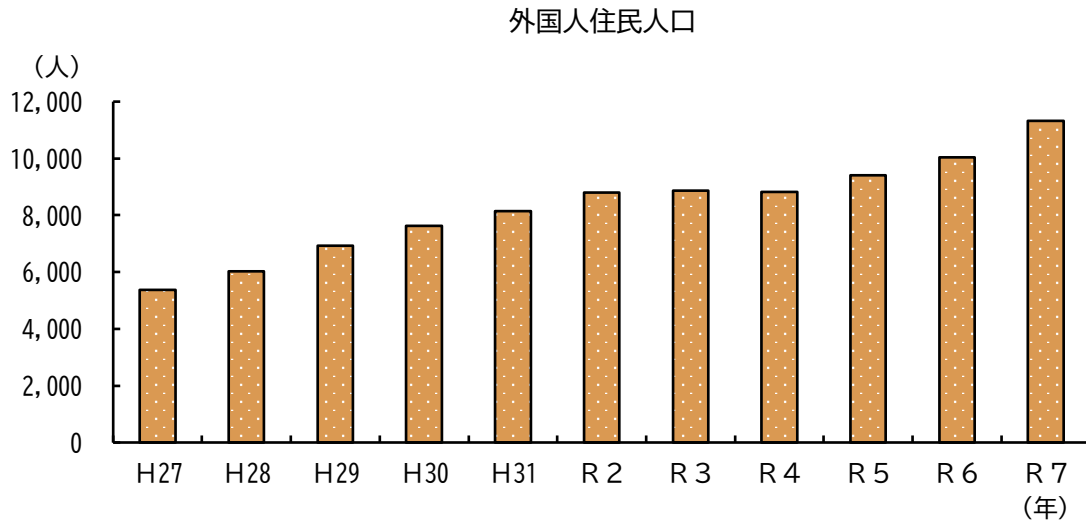
単位：人、%

区分	0～14歳		15～64歳		65～74歳		75歳～	
	人口	構成比	人口	構成比	人口	構成比	人口	構成比
H27(2015)年	45,537	13.0	219,062	62.7	50,241	14.4	34,538	9.9
R2(2020)年	43,700	12.4	215,555	61.0	47,321	13.4	46,725	13.2
R7(2025)年	39,989	11.3	217,138	61.5	39,011	11.1	56,667	16.1
R12(2030)年	36,245	10.4	213,860	61.6	36,483	10.5	60,325	17.4
R17(2035)年	34,102	10.0	205,701	60.5	42,188	12.4	57,758	17.0
R22(2040)年	33,877	10.2	191,146	57.5	51,050	15.4	56,215	16.9
R27(2045)年	33,477	10.3	180,527	55.4	52,110	16.0	59,772	18.3
R32(2050)年	32,317	10.2	173,958	54.8	45,384	14.3	65,689	20.7

資料：川越市住民基本台帳（各年1月1日）、市推計（令和8年以降）

(3) 外国人住民人口

本市の外国人住民人口は、増加傾向にあり、平成27（2015）年の5,362人から令和7（2025）年の11,322人へと約2倍に増加しています。



単位：人

年	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	H31 (2019)	R 2 (2020)	R 3 (2021)	R 4 (2022)	R 5 (2023)	R 6 (2024)	R 7 (2025)
総数	5,362	6,036	6,920	7,632	8,156	8,799	8,860	8,814	9,411	10,040	11,322

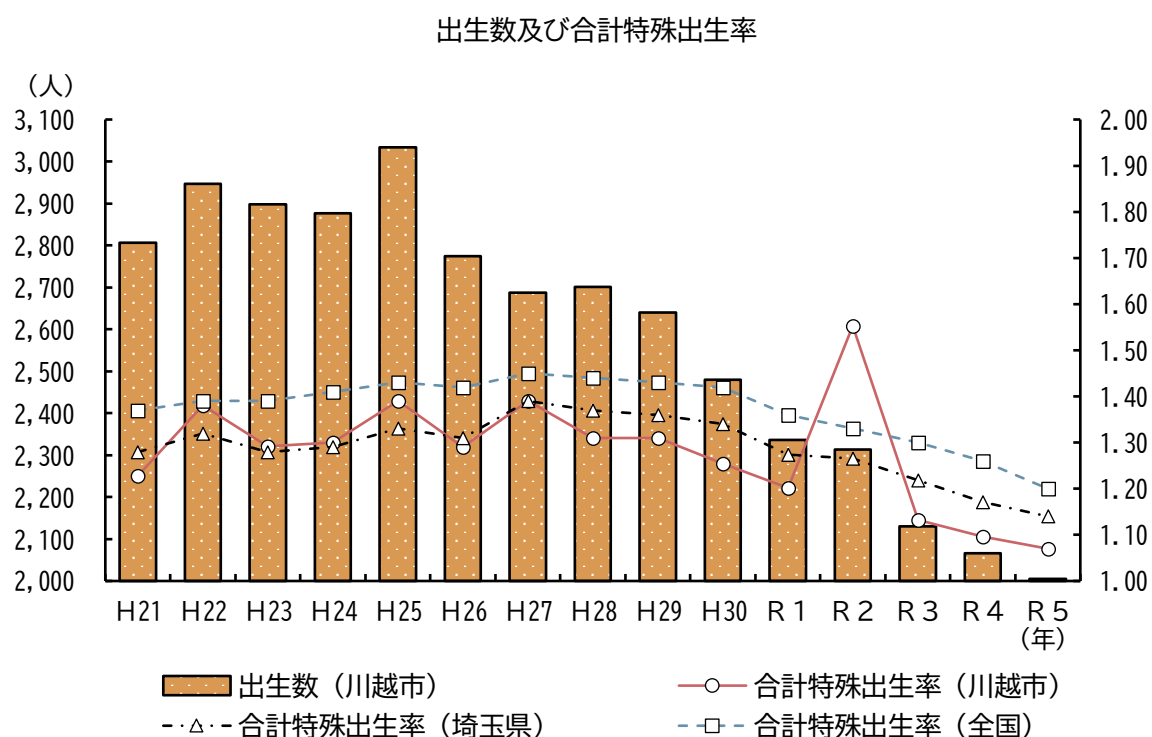
資料：統計かわごえ（各年1月1日）

2 人口動態

(1) 出生数及び合計特殊出生率

本市の出生数は、平成25（2013）年に3,033人となって以降、減少傾向が続いており、令和5（2023）年には2,005人となっています。

また、合計特殊出生率*についても、減少傾向が続いており、平成28（2016）年以降は全国及び埼玉県を下回っています。



単位：人

年		H30 (2018)	R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)
出生数	川越市	2,480	2,337	2,314	2,130	2,066	2,005
	合計特殊出生率						
合計特殊出生率	川越市	1.25	1.20	1.55	1.13	1.10	1.07
	埼玉県	1.34	1.27	1.27	1.22	1.17	1.14
	全国	1.42	1.36	1.33	1.30	1.26	1.20

資料：埼玉県保健統計年報（各年10月1日）

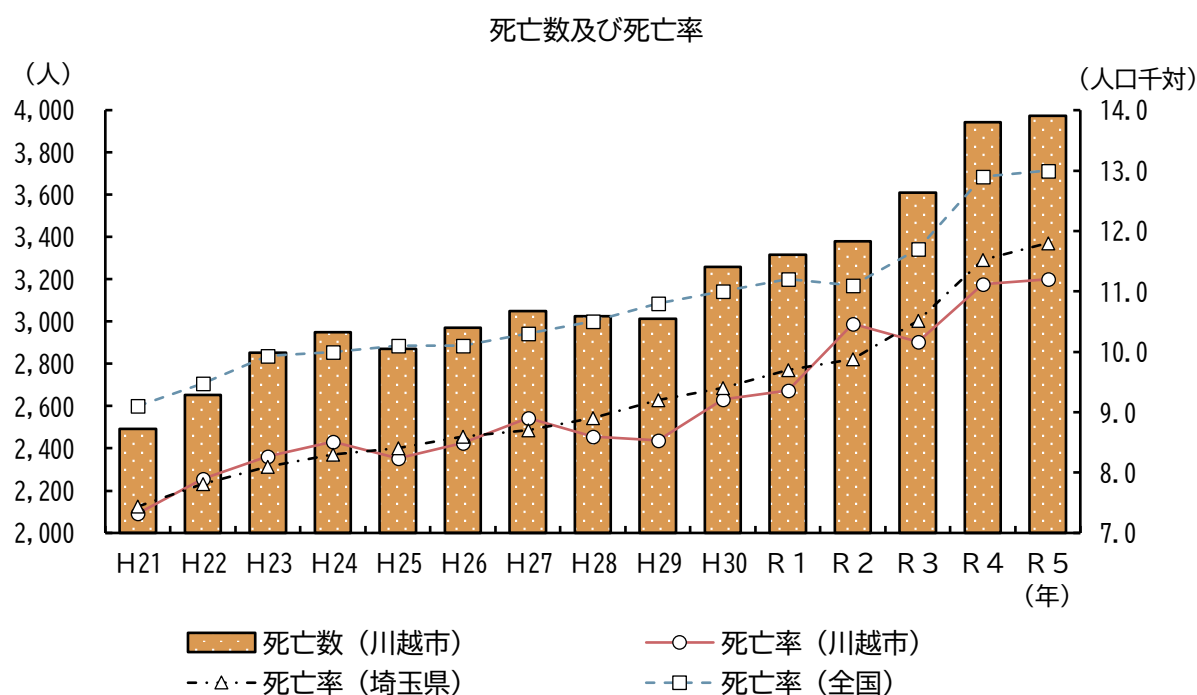
- * 合計特殊出生率：母の年齢階級別出生数を年齢階級別人口で除した値を合計して求める。
- * 合計特殊出生率の算出に用いた年齢階級別女子人口は、令和2年を含む国勢調査年においては、総務省統計局による「国勢調査人口等基本集計」の日本人人口、それ以外の年は埼玉県総務部統計課による「各年1月1日現在埼玉県町（丁）字別人口（総人口）」であるため国勢調査年とそれ以外の年とで単純比較はできない。

(2) 死亡数及び死亡率

本市の死亡数は、増加傾向にあり、令和5（2023）年には3,973人となっています。

また、死亡率*は、国や埼玉県と同様に増加傾向にある。

令和5（2023）年の死亡率は11.2となり、全国を下回りつつあり、埼玉県とほぼ同水準となっています。



単位：人、人口千対

年		H30 (2018)	R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)
死亡数	川越市	3,257	3,316	3,380	3,610	3,944	3,973
死亡率	川越市	9.2	9.4	10.5	10.2	11.1	11.2
	埼玉県	9.4	9.7	9.9	10.5	11.5	11.8
	全国	11.0	11.2	11.1	11.7	12.9	13.0

* 死亡率：(年間死亡数÷10月1日現在人口)×1,000

資料：埼玉県保健統計年報（各年10月1日）

(3) 死因

本市の死因は、第1位は「悪性新生物（がん）」であり、「心疾患（高血圧性を除く）」と「脳血管疾患」を合わせた三大生活習慣病による死亡は、全体の約48%を占めています。

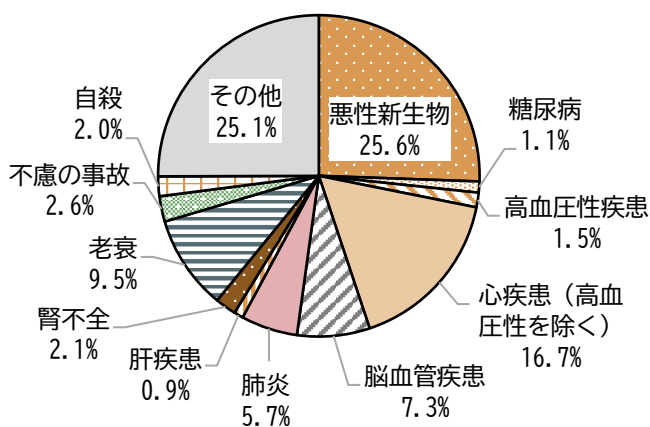
死亡数（死因分類）

単位：人

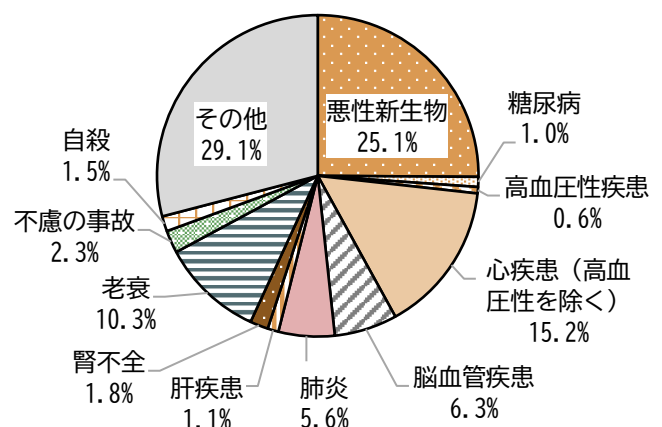
年	区域	計	悪性新生物	糖尿病	高血圧性疾患	心疾患（高血圧性を除く）	脳血管疾患	肺炎	肝疾患	腎不全	老衰	不慮の事故	自殺	その他
H30 (2018)	川越市	3,257	883	44	43	573	254	286	39	60	206	73	63	733
	埼玉県	67,726	19,475	744	350	10,805	4,910	5,481	862	1,211	4,322	1,661	1,176	16,729
R 1 (2019)	川越市	3,316	931	51	23	588	261	285	39	78	241	82	52	685
	埼玉県	69,537	19,791	709	362	11,117	4,966	5,677	900	1,292	4,884	1,602	1,078	17,159
R 2 (2020)	川越市	3,380	973	54	36	547	241	237	42	72	284	66	51	777
	埼玉県	70,758	20,463	702	431	10,857	4,929	4,607	878	1,398	5,842	1,528	1,159	17,964
R 3 (2021)	川越市	3,610	1,066	36	42	587	296	237	32	78	324	67	54	791
	埼玉県	75,164	20,576	730	407	11,510	5,188	4,778	866	1,476	6,896	1,560	1,088	20,089
R 4 (2022)	川越市	3,944	1,008	44	58	660	288	224	37	83	375	101	78	988
	埼玉県	82,221	20,635	830	528	12,525	5,199	4,640	902	1,498	8,444	1,874	1,253	23,893
R 5 (2023)	川越市	3,973	1,016	44	62	623	269	212	36	87	420	79	66	1,059
	埼玉県	83,597	21,009	798	500	12,641	4,992	4,933	980	1,495	9,338	1,881	1,294	23,736

資料：保健所事業概要

死因別死亡割合（R 5 (2023)・川越市）



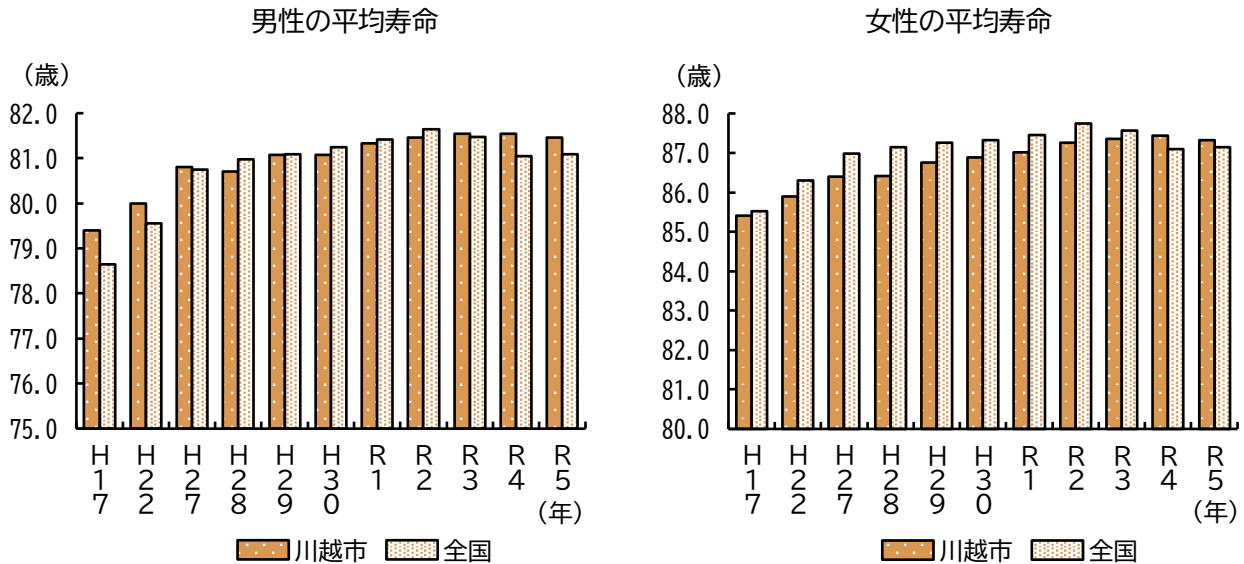
死因別死亡割合（R 5 (2023)・埼玉県）



3 健康寿命

(1) 平均寿命

本市の令和5（2023）年の平均寿命は、男性が81.46歳、女性が87.33歳となっています。平成27（2015）年と比較すると、男性は0.66歳、女性は0.93歳延びています。



単位：歳

年		H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)
男性	川越市	80.8	80.70	81.07	81.07	81.33	81.46	81.55	81.54	81.46
	全国	80.75	80.98	81.09	81.25	81.41	81.64	81.47	81.05	81.09
女性	川越市	86.4	86.42	86.75	86.89	87.02	87.26	87.35	87.43	87.33
	全国	86.99	87.14	87.26	87.32	87.45	87.74	87.57	87.09	87.14

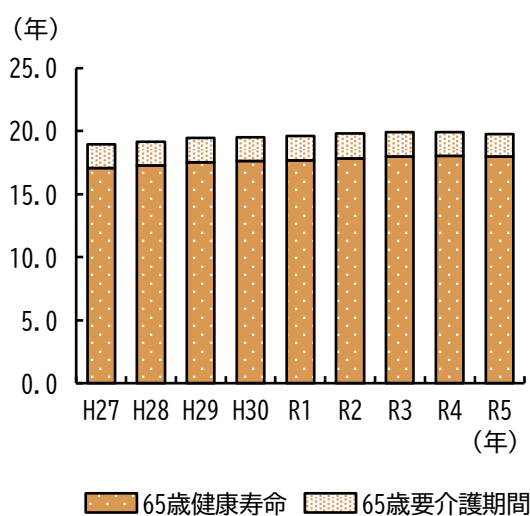
資料：川越市…市区町村別生命表、埼玉県地域別健康情報（H27～）、全国…簡易生命表

(2) 健康寿命

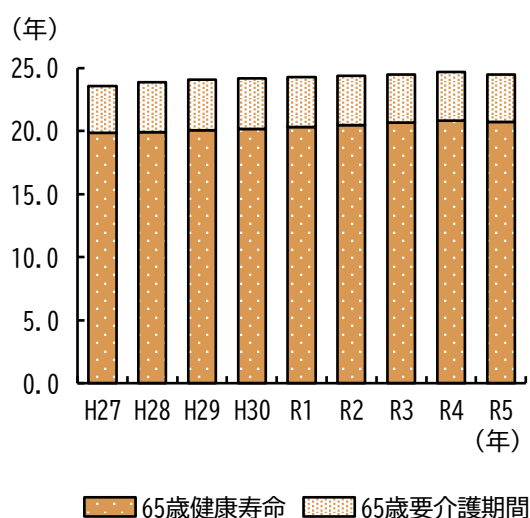
健康で自立した生活を送れる期間を「健康寿命」といい、平均余命の中で、健康でいる期間のことです。埼玉県と同様に65歳に達した人が健康で自立した生活を送る期間とし、具体的には「要介護度2」以上の認定を受けずに生活できる期間を健康寿命といいます。また「要介護度2」以上の期間を要介護期間と定義しています。

本市の令和5（2023）年における65歳からの健康寿命は、男性が17.99年、女性が20.75年となっています。

65歳健康寿命と平均余命（男性）



65歳健康寿命と平均余命（女性）



単位：年

年		H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)
男性	65歳健康寿命	17.10	17.29	17.55	17.61	17.67	17.85	18.01	18.05	17.99
	65歳要介護期間	1.83	1.89	1.90	1.88	1.97	1.97	1.90	1.85	1.79
女性	65歳健康寿命	19.88	19.94	20.08	20.17	20.32	20.48	20.66	20.82	20.75
	65歳要介護期間	3.69	3.94	3.99	4.02	3.95	3.93	3.84	3.87	3.76

資料：埼玉県地域別健康情報

4 医療費

(1) 国民医療費

令和5（2023）年度の埼玉県の人口1人当たりの国民医療費は、342.5千円となっており、全国の人口1人当たりの国民医療費386.7千円よりも少ない金額となっていますが、年々増加する傾向がみられます。

国民医療費の状況

単位：人口1人当たり…千円、総人口…千人、その他…億円

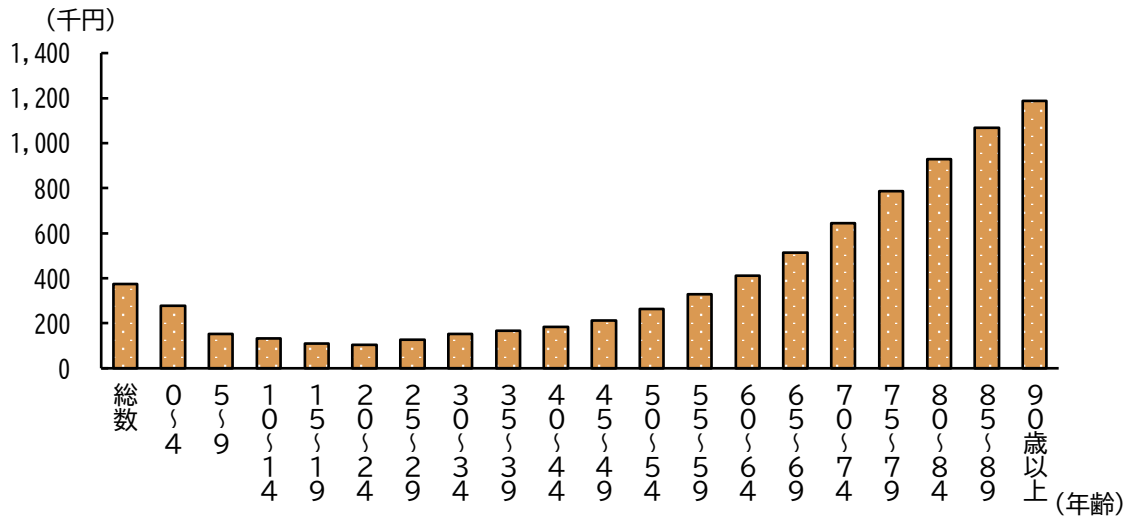
区域	年度	国民医療費									総人口
		総数	医科診療医療費		歯科診療医療費	薬局調剤医療費	入院時食事・生活医療費	訪問看護医療費	療養費等	人口1人当たり	
			入院	入院外							
全国	R 1 (2019)	443,895	168,992	150,591	30,150	78,411	7,901	2,727	5,124	333.3	127,095
	R 2 (2020)	429,665	163,353	144,460	30,022	76,480	7,494	3,254	4,602	340.6	126,146
	R 3 (2021)	450,359	168,551	155,474	31,479	78,794	7,407	3,929	4,725	358.8	125,502
	R 4 (2022)	466,967	173,524	164,731	32,275	79,903	7,290	4,633	4,610	373.7	124,947
	R 5 (2023)	480,915	178,580	166,918	32,945	84,563	7,437	5,727	4,744	386.7	124,352
埼玉県	R 1 (2019)	21,139	7,092	7,485	1,531	4,322	324	58	328	310.9	7,350
	R 2 (2020)	21,247	7,278	7,509	1,555	4,182	323	70	329	298.2	7,345
	R 3 (2021)	21,900	7,580	7,650	1,625	4,314	328	82	321	318.1	7,340
	R 4 (2022)	24,358	8,417	8,900	1,777	4,461	312	218	275	332.0	7,337
	R 5 (2023)	25,109	8,653	9,035	1,761	4,771	320	286	283	342.5	7,331

資料：国民医療費

(2) 年齢階級別医療費

令和5（2023）年の年齢階級別にみた1人当たりの国民医療費は、20～24歳の106.2千円を最低に、以降は高齢になるにつれて医療費が増加し、最も多い90歳以上では1,196.8千円となっています。

1人当たりの国民医療費



資料：令和5年度国民医療費

年齢階級別1人当たり国民医療費

単位：千円

性・年齢階級	総数	医科診療医療費			歯科診療医療費	薬局調剤医療費	入院時食事・生活医療費	訪問看護医療費	療養費等
		総数	入院	入院外					
総数	386.7	277.8	143.6	134.2	26.5	68.0	6.0	4.6	3.8
0～4歳	290.9	232.6	105.7	126.9	9.7	42.5	1.6	1.2	3.2
5～9歳	171.0	102.8	21.6	81.3	26.2	39.1	0.4	0.4	2.1
10～14歳	143.4	87.1	21.1	66.0	18.5	35.3	0.5	0.5	1.6
15～19歳	120.7	75.9	23.8	52.1	13.8	28.1	0.7	0.9	1.3
20～24歳	106.2	65.5	21.3	44.2	14.8	22.8	0.7	1.2	1.2
25～29歳	128.5	80.2	27.2	53.0	18.4	26.3	1.0	1.1	1.5
30～34歳	156.7	101.0	35.8	65.2	20.0	30.7	1.3	1.9	1.9
35～39歳	173.0	111.5	38.8	72.7	21.0	35.1	1.4	1.9	2.1
40～44歳	188.7	120.2	42.8	77.4	22.6	40.0	1.6	2.1	2.2
45～49歳	219.2	141.0	54.1	87.0	24.5	46.8	2.1	2.3	2.5
50～54歳	270.6	179.9	73.6	106.3	26.5	55.4	2.9	2.9	3.0
55～59歳	338.0	231.8	101.5	130.3	29.0	65.6	4.1	3.9	3.7
60～64歳	425.2	300.0	141.5	158.5	31.7	77.7	5.7	5.7	4.4
65～69歳	530.6	383.9	190.3	193.7	34.3	93.6	7.3	6.2	5.2
70～74歳	662.4	489.7	253.1	236.6	37.0	114.3	9.8	6.1	5.5
75～79歳	799.7	595.6	327.4	268.3	39.3	133.6	12.9	9.7	8.6
80～84歳	949.5	716.0	432.5	283.6	40.0	152.7	18.9	12.8	9.0
85～89歳	1082.9	837.5	569.1	268.4	35.9	155.4	28.0	17.6	8.6
90歳以上	1196.8	954.2	712.0	242.3	31.4	142.6	38.5	22.3	7.7

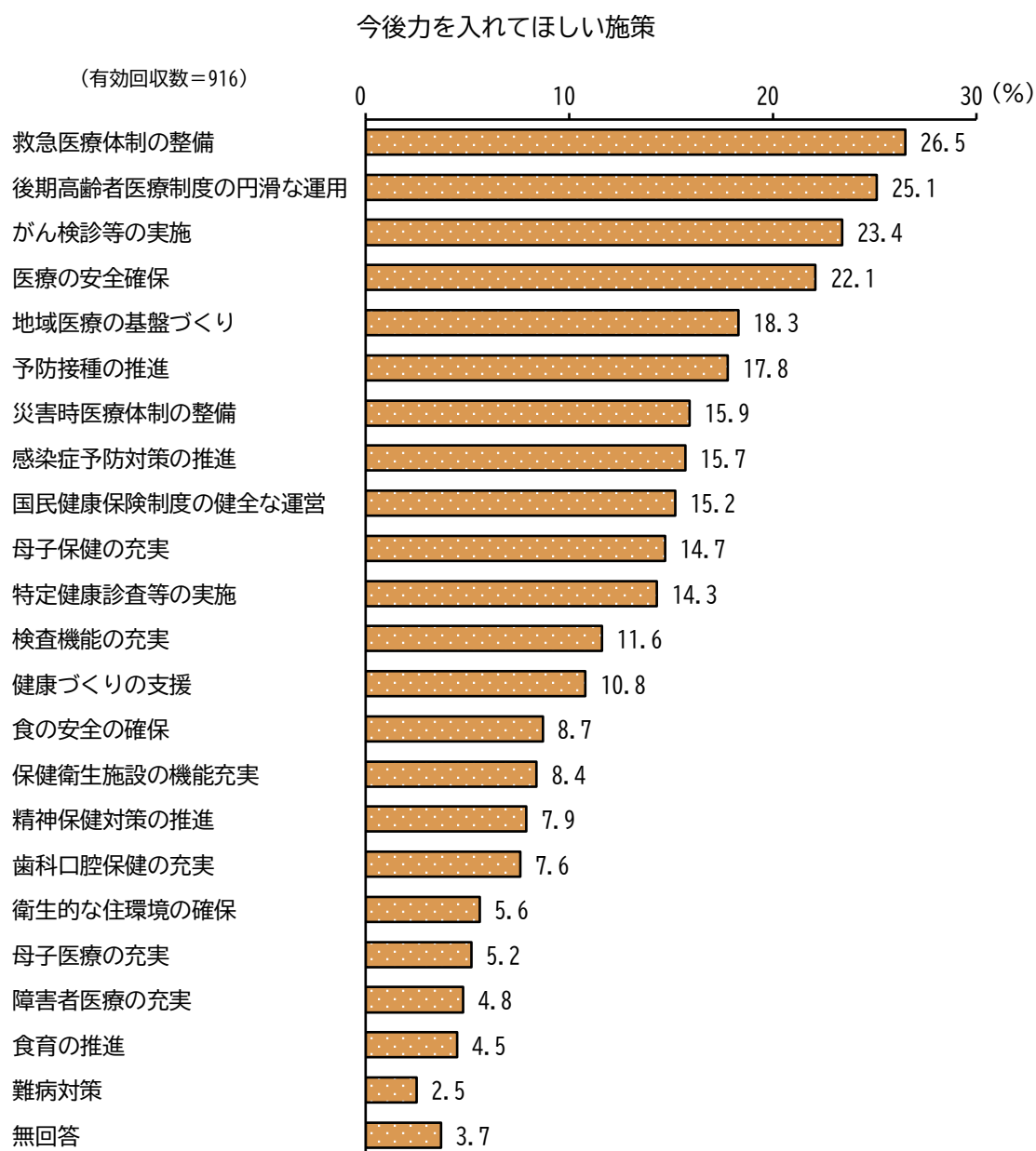
資料：令和5年度国民医療費

5 保健医療に関する意識調査の状況

(1) 保健医療に関する意識調査

第四次川越市保健医療計画を策定する上での資料として活用することを目的として、市民の医療に関する意識や意向を把握するため、令和6（2024）年12月に、20歳以上の市民2,000人を対象とした「川越市保健医療に関する意識調査」を実施し、916人から回答を得ました。

また、保健医療行政全般に関する項目として「今後力を入れてほしい施策*」を調査しました。



* 「今後力を入れてほしい施策」は、第三次川越市保健医療計画の施策体系を選択肢として、3つ選ぶ方法で調査を行った。

資料：川越市保健医療に関する意識調査（令和6年度）